

編輯便り

○三月號は發行日一日がまた三日位遅れるかも知れない、各員全力を盡してはをるが、つつい参考材料の追加が出て來て締切が遅れる。

○六十年前に歐米文化に叩き起された我國の科學が今日兎に角に東京市内に地下鐵道を建設した事ば一の劃期的な事である。

○本號は地下鐵道に關する特輯號の觀がありますが全く我國の工事界の爲めに大に記念すべき事です。

○地下鐵工事に關しては大正十五年七月の工事書報に寫眞圖を詳報して、第一着に注意を促したのでありますから、工事に就ては今更ら詳報するには及ばないと思ひます、寧ろ本工事に關係深かつた、阿部邦衛氏や、其他地下鐵研究家諸氏の意見を紹介する事にしました。

○此際に東京市電氣局の地下鐵道の計劃も詳細に發表したかつたのですが、誌面の都合で東京地下鐵道工事の既成分のみにしました。

○然し本號にも工事の實施狀態に就て遠武技師長の短文を入れました、之も急所のみを伺ふつもりでしたが果して急所に觸れましたか、何うか。

○それから工事寫眞も十五年の七月號から縮寫版にして一部を轉載しました、七月號を見なかつた人のために幾分の参考です。

○本號の工事基本知識講座は恰も阿部博士の地下鐵コンクリート工事に對する所見ですから兩々相待つて参考になる事と思ひます。

○東京市の郊外に船堀閘門が目下工事最中です、荒川下流改修工事の一部で重要な河川工事であります。

○河川工事などは兎角忘れられてをりますが、統制ある其施工ぶり、水に關する工事として又最新の工法になるものですから視察して大に参考たるべきものです。

○本號文けの寫眞圖では未だ其一部分だけですが、何れ詳報したいと思ひます。

○關東水力電氣の工事も益々進んで來ました、種々の工事設備が、種々研究的に使用され考案されて居る點は確かに一般の好参考です、本號の寫眞以外にも澤山な良い寫眞が參つてをりますから漸次掲載し

ます。



○本號には地下鐵道の誌面が多くて遂に著名工事視察の手引と工事タイムスを休掲しました。

紹介

建設工事現場業績 第壹輯

四六倍判横組 776頁 鐵道省工事課編纂

建設事務所の實地工事に熱心な技術家達が各自擔任の部分的工事に就て研究的な施工の報告と意見を蒐めたものである。土工、橋梁、隧道、雜の四部分に分類されてをるが、執筆者は百名以上である。何れも大正十二年以來十五年未迄の各建設事務所々報に一度載せられたものであるが、挿圖の多い事と圖表の徹底的な事は營利出版に見られない研究的なものである。特に隧道工事に關しては恐らく日本現代の代表的な若い特志家を蒐めてをるものと見られる生氣に溢れたる工事研究書として鐵道以外の一般工事關係者に對しても最も價值ある参考書である。内容の一部は他日本誌にも紹介したい處がある。

土木 建築 工事書報 第四卷 第三號

定價七十錢(稅二錢)

毎月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行

購 讀 料

壹・部	七十錢	稅二錢
參ヶ月	貳圓	稅共
六ヶ月	四圓	同
一ヶ年	八圓	同

(外國ハ一部稅共七十八錢)

注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による但集金拂込料とも御負擔の事

昭和三年二月廿六日印刷納本  
昭和三年三月一日發行

編輯兼 岡崎保吉  
發行人

東京府北豐島郡西巢鴨町池袋九七三

印刷人 鷺見知枝 厩

東京市京橋區木挽町一ノ四

印刷所 鷺見文友堂

東京市京橋區木挽町一ノ四

發行所 工事書報社

東京市麴町區有樂町一丁目一番地

(丸ノ内仲通り四號館七號)

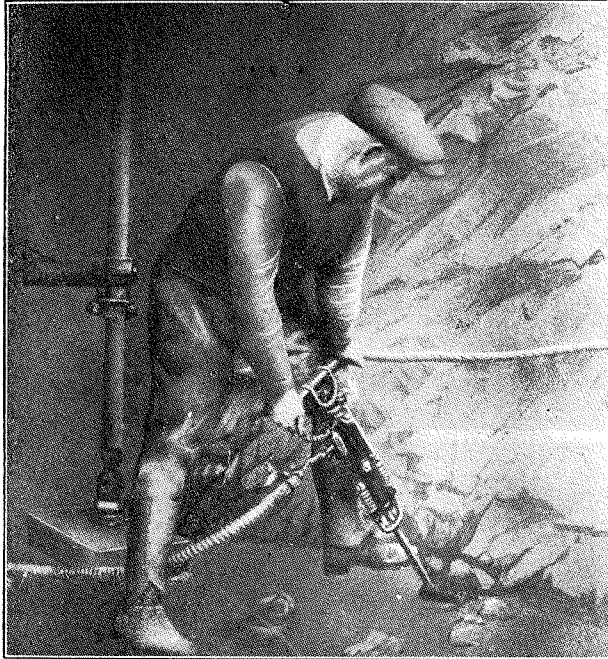
電話丸ノ内二六三三番

振替東京七〇貳六五番

大賣捌所 東京堂・東海堂・大東館・北隆館

# 優 秀 鑿 岩 機

デ  
ン  
バ  
ー



御  
採  
用  
を  
乞  
ふ

*Models 90. 93. 95*

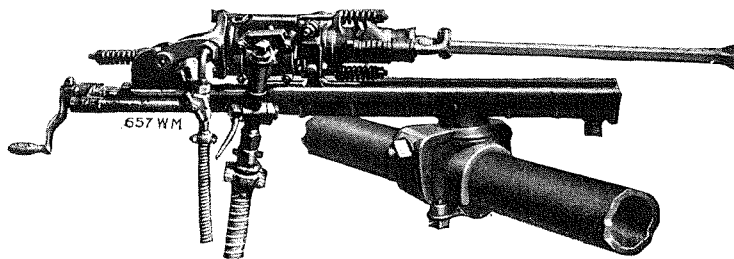
重量僅かに 41 封度乃至 42 封度で取扱ひ容易なる爲めに作業困難なる個所でも至極容易に採掘出來ます、他機に比較して壓縮空氣使用量少く極めて經濟的でスピードの早き特長を持つて居ります、詳細御照會を乞ふ。  
(各機純正部分品は本商會及副代理店に於て販賣するものごす)

株 式 會 社 **ア ン ド リ ユ ウ ス 商 會**

本 社 東京市芝區芝公園 五 號 地 二ノ五  
支 店 大阪市西區江戸堀 南 通 三ノ十八

名古屋 ・ 小 倉 ・ 札 幌 ・ 大 連 ・ 紐 育

臺灣副代理店  
山 下 商 店  
臺北市本町通

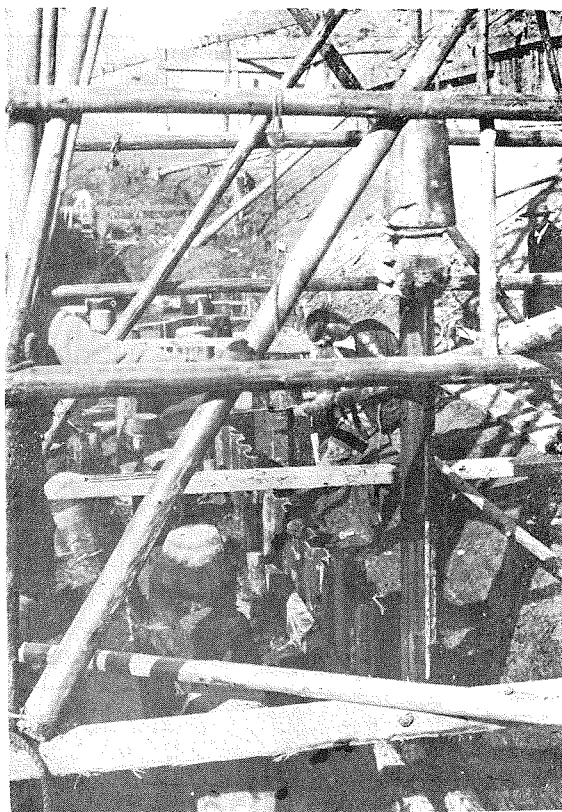


朝鮮副代理店  
伊 藤 商 行  
京城市漢江通



# テル・ルージュ式鐵矢板

## TERRES ROUGES STEEL SHEET PILING



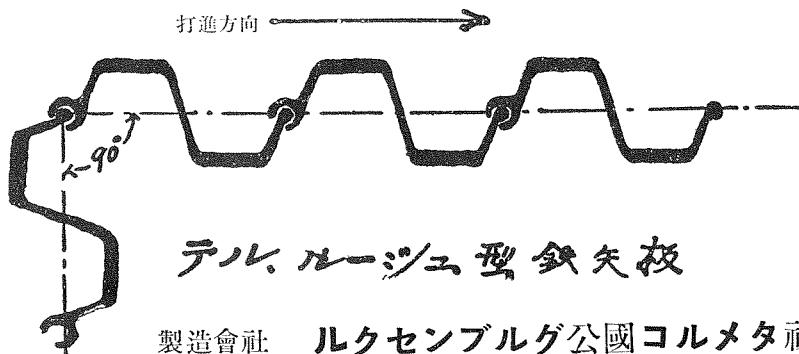
### 主ナル用途

土留、建物基礎、縮切、岸壁、護岸、防波堤、  
堰、堤、導流堤、橋臺、橋脚、棧橋、貯水池、  
心壁、繫船柱、マンホール、プール

### 特 徴

同一重量ニ對スル被覆面積最大  
斷面剛率大  
打込、引抜容易  
水密度完全  
異形矢板ノ節約  
ガイドブロック不要  
計算上ノ疑義ナシ

船堀開門前扉室基礎版下部鐵矢板「テル、ルージュ」1 型長 6 米突打込中の景



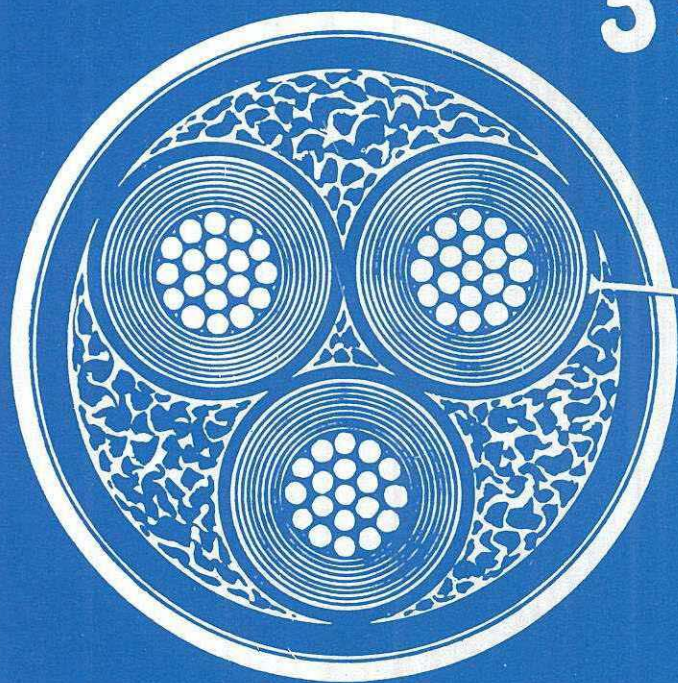
日本總代理店 株式會社 岩井商店

本店 大阪市北濱四丁目四三 電話本局 自0344至0346  
自3854至3856  
東京支店 東京市麴町區有樂町一ノ一有樂館 電話丸ノ内 自4121至4129  
支店所在地 神戸・横濱・福井・鹿兒島・上海・漢口・倫敦・紐育

# H型超特高壓電纜

66,000V.

33,000V.



???

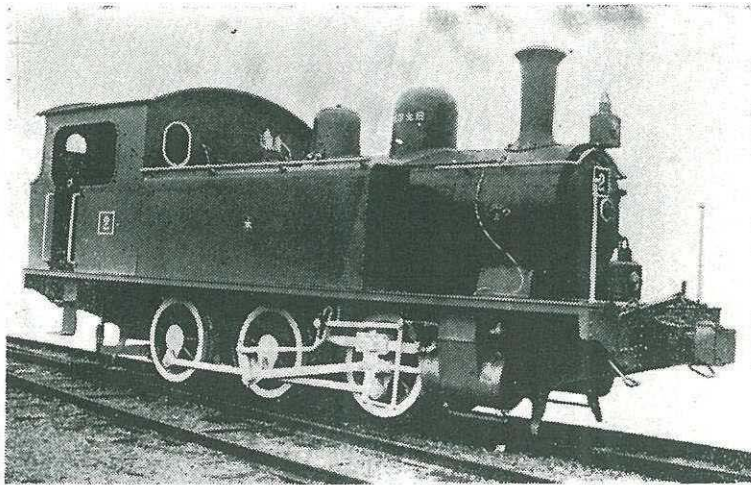
古河電氣工業株式會社



# 日立製作所

東京丸ノ内仲通十五號館

## 日立蒸汽機關車之電氣機關車



### 蒸汽機關車

容量(噸).....27  
 軌間.....3'~6"  
 汽笛徑及衝程.....13'×19"  
 働輪徑.....3'~2"  
 固定輪軸距離.....10'~0"  
 常用汽壓...180封度/平方吋  
 水槽容積.....900ガロン  
 最大長巾高.....  
                   28'~7 $\frac{3}{4}$ "×8'~7 $\frac{1}{4}$ "×  
   11'~6 $\frac{3}{4}$ "

### 電氣機關車

容量(噸).....20  
 軌間.....762耗  
 定格速度.....10.65哩/時  
 牽引力(封度).....8448  
 電動機馬力數(馬力).....  
   60×4  
 電壓.....600ヴォルト  
 車輪徑.....914耗  
 固定輪軸距離.....1900耗  
 總輪軸距離.....6440耗  
 最大長巾高(耗).....  
   .....8840×2350×3680

